

次期総合計画タウンミーティング（北区） 開催報告

1. 日 時 : 平成 30 年 12 月 10 日（月） 18 : 30～20 : 25
2. 場 所 : 北区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、津坂北区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター : 池田 哲也氏（（一社）地域問題研究所主任研究員）
5. 参加者 : 115 名
6. プログラム
 - （1）開会
 - （2）市長あいさつ
 - （3）名古屋市次期総合計画中間案の説明（映像）
 - （4）ご意見・ご提案の聴取
 - （5）閉会
7. 発言の記録

○市長あいさつ

【市長】

- ・寒なってまいりましたけど、ようおいでいただきまして、サンキューベリーマッチということでございます。
- ・中間案ということになってますけど、まあそれもあんまりこだわらんでも結構でございますので、何でもええでおっしゃっていただきたいと。夫婦げんか以外はいろいろ何でも話してちょうだいということでございます。皆さんが住んどらっせる、北区じゃない人でも、都合がありまして今日来てみえる方もおみえになりますんで、全く何の問題もありませんで、こっちは皆さんの話を聞くのが仕事でございますので、遠慮されんようにお願いします。
- ・北区いうことで、わしは東区ですけど、こっち側、桜丘中学とかと隣接しとりますんでね。まあまあいろんな意味で住みやすいとこですわね。この間、名古屋も日本一行きたくないまちナンバーワンになりましたけど、反対に住みええかどうかということを知りますと、ほかの地方の人でも名古屋が一番住みええということは大体言っていたいとなると。だけど、それだけではおもしろくないで、やっぱりどうせ住んどるんだったら、ただ住みええということだけじゃなしに、おもしろせなかと。文化の薫りがしてですね、これは。住んでよかったなというふうにせなかんいうので、わしも毎晩、どうやってやったらええかいう、70 年間考えとるということでございます。お城のすぐ下だしね、ここはね。だで、お城が木造になるとええですよ、北区は。本物が見れるということ、1,000 年も今度はもちますからね。
- ・そんなことでございまして、どうぞいろんなご意見、遠慮されんでもええでおっしゃっ

てちょうだい。

- ・ありがとうございます。

○ご意見・ご提案の聴取

【コーディネーター】

- ・それでは、ここから早速意見交換の時間を始めさせていただきます。よろしくお願いいたしますします。
- ・今映像をごらんいただきましたが、次期総合計画中間案について、皆さんからざっくばらんにご意見、ご提案をいただいていたと思います。
- ・先ほど司会の方からもご案内ありましたが、おおむね 80 分ほどの時間をとれると思いますので、それぞれの方、ご意見ございましたら遠慮なくいただければと思います。
- ・時間を区切りながら、テーマを設定しまして進めていこうと思います。
- ・今日も、周りを見ていただきますと、若い方からベテランの方、いろんな方が参加いただいていますので、いろんな角度からご意見をいただいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたしますします。
- ・皆さんお手元の、「NAGOYA をつくろう！」という冊子の 5 ページ、6 ページをお開きください。ここに、先ほど映像でもご説明ありました名古屋市が実現を目指す将来のまちの姿、5 つの都市像がまとめられております。
- ・順番としましては、左から、まず都市像 1、都市像 2 をテーマとして数名の方からご意見を伺いまして、その後、市長始め市職員からまとめてコメントをさせていただきます。同様に、2 巡目、右ページに行ってください都市像 3 と都市像 4、最後の 3 巡目が都市像 5、その他計画全般についてということで、大きく 3 つのパートに分けて進めていきたいと思います。
- ・進め方について皆さんにお願いがございます。
- ・まず、ご発言、ご意見ある方は挙手をお願いいたします。私が指名させていただき、係の者がマイクをお持ちいたしますので、ゆっくり聞き取りやすいようにご発言いただければと思います。それから、ご発言の際に、お名前とお住まいをぜひおっしゃってください。ご発言が終わりましたら、係の者へマイクを返してください。
- ・先ほど申し上げましたように、一人でも多くの方にご発言をいただきたいと思います。一言でというのは難しいと思いますが、できましたら 2～3 分ぐらいで簡潔にご意見、ご質問をいただけますとほかの方の時間もとれると思いますので、ぜひご協力をお願いいたします。
- ・ご説明はこれぐらいにしまして、早速意見交換に進めてまいろうと思います。
- ・まずは都市像 1「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」、都市像 2「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」、この 2 つの都市像にかかわるご意見、ご質問をいただいていたと思います。いかがでしょうか。ご意見、ご質問のある方、ぜひ遠慮なく挙手をお願いいたします。
- ・前の方、お二人。別々のご意見ですね。順番に一人ずつご発言いただこうと思います。

【1 人目（北区）】

- ・1 番のほうでお願いというか。
- ・来年度 4 月 1 日から、名古屋市差別解消推進条例というのをつくっていただくという予定で、私は北区手をつなぐ育成会の会長をやらせていただいておりますが、その点で大変喜んでおります。
- ・その点で、1 つは、名古屋城の天守閣で、障害者の方、高齢者の方、全ての方が上れるように合理的配慮をぜひしていただきたいと思っております。それがエレベータになるのかどういふふうになるのか。誰もが安心して上れるような計画にしていきたいと思っております。それが 1 点目です。
- ・2 点目につきましては、障害者の方も人口的にも高齢化しておりまして、親子で共倒れをする状況もありますので、グループホーム、短期入所というところが北区にもいろいろありますが、実際誰もが利用できるシステムではございませんので、できましたらそれについては誰もが利用できる、安心して障害の方たちも過ごせる生活をしていきたいと思っております。それが 2 点目です。
- ・3 点目につきましては、高齢者の方たちも、いきいき支援センターというところで高齢に伴ういろんな問題を相談できるシステムが今確立されて、本当にいい方向に向いております。障害の方たちも同じように、北区には障害者基幹相談支援センターというところがあります。いろんな相談支援のところもありますが、いきいきの高齢の方に比べれば、残念ながら細かな指導あるいは相談ができないというご意見を会員とか会員外からも聞いておりますので、障害者の方たちも高齢者と同じような形でぜひ相談機関の充実をお願いしたいと思います。
- ・3 点です。よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・1 人目の方、どうもありがとうございました。
- ・お隣の方、よろしいですか。お願いいたします。

【2 人目（北区）】

- ・一応 NPO 法人で事業所を、グループホームと生活介護事業所をさせていただいております。その中で入ってくる親御さんたちを見ていますと、やはり一番感じるのは幼児教育をしっかりとやっていただきたい。その部分でどう向き合っていくか、家族支援をしながら子育てをしていって、今現在ある教育その他を受けて社会に送り出していきたいです。そこをしっかりと幼児のうちに、生まれた子が一生生活していく、この住みなれた名古屋で生活できるように。また、送り出したときにも、名古屋から来た子たちは本当にいい家族ですね、いい子育てをしたお子さんですねって言われるような幼児教育を徹底的にやっていただきたいです。預かるだけじゃなくて、家族支援、全てを含めた教育をしていただきたいです。
- ・それと、一部の中にグループホームを希望していない名古屋市はという意見を聞いておりますけれど、それは希望はあります。でも、年金と、その子の年金を当てにしないと生活できないという事業、家庭がいっぱいございます。嫌でも生活していかなきゃいけ

ない、そうすると親片方が亡くなった場合どうすることもできない。

- ・先ほど会長が言いました短期入所にしろ、ショートステイにしろというのが必要になってきます。そういうところも、収容施設を解体した段階からこれはわかっていたことだと思います。そういうこともとり含めて、いろんな行政が、違った窓口だとは思いますが、生まれてきて一生終わるまで変わらない、この日本の中で生活していきますので。分野が離れているからそれは関係ないということではなく、一生持っていけるような、そのパターンの中できちっとやれる名古屋でよかったという市にしていきたいと思います。お願いします。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・2人目の方、1点だけ確認させてください。
- ・先ほど幼児教育とおっしゃったのは、障害を抱えたお子さんの幼児教育でいいですね。

【2人目】

- ・はい。母子通園というもの。今は早くから離してバスで連れていくとかいろいろやっています。それでは理解していただけません。やはり都市交通を使うなり、きちっとそういうところをやっていただきたいです。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・次の方、いかがでしょうか。全く別の観点でももちろん結構でございます。
- ・一番奥の方、マイクをお持ちします。

【3人目（北区）】

- ・今北区の中で、名古屋市全体として公立保育園の民間移管が進んでいます。待機児はまだたくさんいて、その中でも保育所側も人手不足というところで、本当に厳しい状態が続いています。
- ・私が要望したいのは、今民間移管が進んでいますけれども、民間移管を受ける社会福祉法人も人手不足なので、本当は受け入れたいけれどもとてもできないという状況になってきているのが現状だと思います。実際に民間移管で手を挙げる法人が、1回とか多くて2回とか、そんな現状になっているのが実態ではないかと思います。今、そういう中で、本当に無理やり民間移管を進めているという現状があるのではないかと思います。
- ・私が移管された保育園の親の方から耳にするとところでは、公立保育園のときは冷凍食品なんか使ってなかったと思うけど、どうも冷凍食品が使われているんじゃないかな心配だということですか、民間移管が予定されていて引き継ぎ保育をしている保育園のことですけれど、評価委員という方がどの法人を選ぶかということで親の要望をヒアリングする機会が持たれているんですけれども、4名の方が評価委員としているんですけれども、実際はヒアリングに来た方は2名、そういう中で選定が行われたということがあります。そのときは手を挙げられた法人は受からなかったんですけれども、今引き続

き選定が新たに行われていると思います。

- ・そこで、父母たちは、自分たちの子どもたちの保育を引き継いでくれる法人を選ぶのに、やっぱり選定委員の方が親の要望や子どもの現状や父母の現状をきちんと知らない中で選定を進めていることに大変不安を持たれています。そして、直接お手紙などを選定委員の方に送ったということも聞いています。でも、名古屋市からは、そういうことをしてくれるなということが返されたということです。親が本当に不安な中で民間移管ということを受け入れざるを得ない中で、そういう親の思いを、そんなことはしてくれるなということで否定するということはどういうものなのでしょうか。
- ・あちらに書いてあるように「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」を本当に実践してほしいと思いますし、私たちは要望していきたいです。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・この都市像 1、2、もう一人ぐらいお受けできると思います。
- ・こちらの方。

【4 人目（北区）】

- ・まず、都市像 1 に関するのですが、かたい質問ばかりで市長がしかめっ面なので、やわらかい質問をしたいと思います。
- ・1 点目、市長は 2030 年にどう過ごしているだろうかということで、今年 70 になられたと思いますが、次の市長は違う方かとは思いますが、河村たかしとして 5 年 10 年、2030 年に何をしていると考えているかちょっと聞いてみたいです。総理になる夢はわかっているし、八事に行ってるというのはちょっとなしでお願いしたいんですが、河村市長自身のライフプランを聞いてみたい。
- ・市長自身の 5 年 10 年、この総合計画の目標である 2030 年ごろはどういう生活をされているかなということを聞いてみたいと思います。
- ・もう 1 つ質問と、これはお願いにもなるんですが。
- ・若者向けが都市像 2 にあるんですが、それに関する事なんですけど、市長のことを言ってもあれですけど、私も今週末 37 になりましてちょっと若者とは言えなくなってきた年なんですけど。先日、こちらにチラシがあるんですけど、「U（アンダー）39 フューチャーセッション@758」というイベントがこの総合計画に関してありまして、2 回のワークショップとしてありまして、私も参加させていただいたんですけど、総合計画の重点に、1 番に挙げられていますので非常に考えられていると思うんですが。
- ・ただ 1 つ心配といいますか、私自身が思っていることは、人数が多いから仕方ないとはいえ、大学生に甘過ぎるんじゃないかとちょっと考えているんですね。というのは、何を言いたいかというと、高卒社会人もフォローしてほしいと考えているわけです。選挙権も 18 歳からになりまして、大学生同様に扱ってほしいと思うんです。
- ・私も高卒で社会に出たからではないですけど、先ほどのアンダー39 というのも、経験、立場の壁なくいろいろ語ることができて、非常にいい企画だと思っておりますので、高

卒社会人、社会に出たからといって大人と一緒にだということじゃなくて、まだ未成年もいますし若いですから、ちょっとフォローなんかがあるといいなと考えております。

- ・来年は図らずも中日ドラゴンズに大物高卒ルーキーの根尾君が来ますので、野球に支障がない範囲で、東山動物園のシャバーニじゃないですけど、そんなような形で何か使えないかなということをお願いしたいと思っております。
- ・以上でございます。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・先ほどこちらの方も手を挙げていらっしやいまして。先にちょっとよろしいですか。
- ・すみません、お二方手短にお願いできますか。ぜひご発言いただきたいので。
- ・お願いいたします。

【5 人目（西区）】

- ・こんばんは。
- ・前回、西区のタウンミーティングに参加しました。
- ・前回の西区のときも言わせていただいたんですけども、私は友人と一緒に公教育の底上げをしていくという活動をしているんですけども、主に小学校の公教育の底上げをしてほしいなと思ひまして、前回西区のタウンミーティングでも市長にちょっと言わせていただいたんですけど、そのときに市長がイエナ教育を公教育に参入させたいということを中心とおっしゃっていたんですが、あれからイエナ教育について今日までしっかり勉強してまいりまして。
- ・イエナ教育すばらしいんですが、とっても難しいなと思ひました。これを公教育に入れていくのはすごく困難だなと思ひました。その困難な理由は、教員たちの負担がとてふえるなというのが1つの理由です。そこまでのイエナ教育をしていく教員が果たしているだろうかというのが、1つ不安要素だなと思ひました。もし今後もそういう教育を入れていくということがあるのであれば、私たち市民もみんなで考えていくような小学校の公教育の底上げの話し合いの場所をつくっていただきたいというのが今日の要望です。お願いします。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・最後、斜め後ろの方。

【6 人目（北区）】

- ・都市像 2 というところで、子どもさんの、お宝ということで豊かに育つということで、子どもさんの通学路につきまして。ランドセルには 10 キロか 12 キロぐらい入っておりますが、近くにあっても結構遠くへ行かなきゃいけない。近くにあるものですから近くの学校に行けるような学校の選択制を、4 月からは遠い学校に行かなくても、近くにもあるわけですね。あるいは、子どもが減っておられますから、多くおられる学校もある

わけでした。そういう選択制の小学校も将来やられたら。多くなる学校と少なくなる学校とが多々あるわけですね、その辺のバランスをやっていただけると非常にいいんじゃないかと。6年間遠い学校へ通うのは大変ですから、30分もかかって行く、5分のそばにある学校へ行けないんですね、今はね。そういったことで、お兄ちゃんはこっちだったけれども、弟は近くの学校へ行けるような、選択できる学校を目指してほしいなという希望があります。よろしくお願いいたします。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・6名の方からいただきました。ちょっと簡単に振り返りだけさせていただきます。
- ・最初、1人目の方からは3点いただきました。天守閣、合理的な配慮をということでございます。それから、グループホーム、短期入所、障害者の高齢化に伴う対応ということでございました。3点目、高齢者のいきいき支援センターと同様に、障害者の支援センターについても細やかな対応をお願いしたいということだったかと思います。
- ・2人目の方、家族支援の視点からも、障害を抱えたお子さんの幼児教育についてというお話でございます。それから、グループホームについてのご提案、ご質問もございました。
- ・3人目の方からは、民間移管、保育サービスの低下にならないように、評価選定委員の方々に、評価・選定のプロセスについてのご意見もあったような感じがいたします。
- ・4人目の方、ちょっとやわらかいご質問ということで、市長の2030年の暮らしぶり。それから、大学生を対象にしているところがありますけれども、高卒の社会人にも同じように目を向けてほしいというお話があったかと思います。
- ・5人目の方からは、イエナ教育推進に当たっての教員の負担、そういった難しさがあるんじゃないかというところでご質問、ご提案がございました。
- ・最後、6人目の方からは、学校選択制のご提案をいただいております。
- ・まずは市長、お願いいたします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、1人目の方の名古屋城の天守閣の補修で合理的配慮をお願いしたいということ。合理的配慮はしないとですね、これ法律によって、障害者差別解消法、合理的配慮すると書いてありますけど、問題はこの合理的配慮の中身について。これは、ちゃんと一応、条文で入っとらんでいかんけど、今だと内閣府ですけど、条約で書いてありまして、過度の負担をかけないこと。それは障害者の皆さんじゃないですよ、建築をやるほうですね、例えば今でいうと名古屋市、過度の負担をかけない。それから、不当な負担をかけないことという、条件というとなんですが、あるですよちゃんと。
- ・ところで、エレベータをつけますとどうなるかといいますと、今言われとる11人乗りをつけますと、柱10本、梁30本とらないかんですよ、これ。真ん中でぼんっと空間つくらないかんですから。柱10本、梁30本とるとこれどうなるかいうと、中がもたない、構造的に。ですから、鉄骨づくりにせないかんですよ、これは。ということになります

と建物の性格がもう完全に変わっちゃいますので。あれは、木造の図面がある建物を復元して、50年100年でまた国宝を目指すなり、法隆寺は1,300年もつとりますんで、1,300年大事にしようという趣旨でやるわけです、あれ。だから、鉄骨づくりだと、そもそも合理的とは言えないですわな、これは。だったらやらんほうがええ言う人ようけみえますよ。やらんだったら今のままだもええやないかということになりますけど、もう今のままの建物は耐震性がないのでどちらにせよ取り壊し、ないし耐震補強なんかありますけどね、耐震補強もせないかんということですけど。

- すなわち、昔の本物の建物、木造、図面があるからね、これ世界で一個しかないわけです。そういうのを復元してこうという趣旨と全く違う建物になる、これが。だから、これは頼むで堪忍してちょうとわし言っとんです、これ。違う建物つくってどうするんですかいて。今でもエレベータあるいいですけど、今上がられた方知ってみえるかわかりませんが、内側は全然、単なる博物館です、何の歴史的根拠もないです。7階建てで5階までエレベータありますけど5階以上は行けませんし、5階でエレベータで上がったとしても、それは単なる博物館です、これは。全くその歴史的に国宝1号であったお城とは関係ないお城ですので、合理的配慮はそういう意味であって、木造でつくったものを鉄骨づくりにするということは合理的配慮を超えるという、合理的とは言えないと僕は思いますね。
- だけどそれでは、水臭いもんじゃないけど、せっかくですから、世界で一番ものづくりが盛んなところですので世界的コンペをやりまして。いろいろありますけどね、提案が出てくるのは初めてだから。だけど、普通の方でも、姫路城も上がったり、お城でなくても、普通の家で2階も上がっていけるような工夫ができたらしらばらしいと、これは。そのほうがはるかに僕は不自由な人にとってもいいことになると思いますよ。そんな気持ちでありますんで、お願いします。
- グループホームの短期が入れるようにということですが、この辺ちょっと詳しいことがわからんもんだで。それから、相談機関を充実してくれと、この辺は聞くだけというか。やりますけど、ちょっと今内容の対応がわからんもんでちょこっと。しゃべれる人おるかや。ちょっと用意しといてちょうだい。
- 2人目の方、幼児教育をしっかりと、預けるだけでなくということ。これは後のほうにも出てくるんだけど、やっぱり小さいころから、あんた何が好きなのと子どもさんにね、大きになったら何になるのというかですね。僕がちょっとアメリカでやってきた人に聞いたら、「何になるの」より「何が好きなの」と、子どもには。好きなことをやらせてあげると、みんなで応援、社会全体で応援するんだと、そういう体制をつくらなかんいうことで。
- アメリカの話ばっかするな言われるかわからんけど、向こうは小学校前ぐらいから学校に1人ずつ、どういう職業があって、あなた体が不自由だけどこういうチャンスがあるよとかいうことをやる専門家がおるんですよやっぱり、これが。日本はおりませんので。今年、400校ありますけど、6校からとりあえず。養成せなならんで大変ですよ、これ。これをやりかけとります。
- 名古屋へ来ると、僕の希望とすると、どんなお子さんであってもね、金持ちの子だろうが金のない子だろうが、体が不自由だろうが元気な子だろうが、発達障害があってもな

くても、アスペルガーだろうがどうだろうが、みんな生きてけると、何か職業につくところをちゃんとフォローしてあげると。ぜひ受け手の企業の方もみんなで協力してくという体制をつくろうということで、去年からそういう。全体ですけど、30 億予算がついとりまして今年 4 月からさらに進めていきますんで、ご期待をということでございます。

- ・グループホームの話も、しっかりやるということで、そちらでフォローしていただいて。
- ・3 人目の方の公立保育園の民間委託についてですけど、わしよく聞きますけど、私零細企業やってきたもんでよ、民間にすると何かサービスが悪なる言われるとね一遍に情けななるんですよ、これ。公務員がそれほど立派なのかと、ほんなら。悪いけど、公務員ようけおるでよ。ほんだで、こういうこと言うんですけどどうしても雰囲気が悪なるんです。何を言っとるいって、民間のラーメン屋のおやじやパートタイマーのお母ちゃんたちが必死に働いてですね、そこでもうけた金というかいただいた給料の一部を税金で出しとるんですよ、皆さんこれ。それで公務員は飯食っとるんですよ、これ。そっちの飯食っとるほうの、今大体平均で 1.5 倍ぐらいありますわ、給料。名古屋市で今平均 630 万ぐらいありますからね、平均でね。民間は 400 万、パートタイマーの人たちは 200 万。
- ・だで、そこは注意してやらなかんけども、僕は、悪いけど民間のほうがサービスがよくなると思いますよ、これは。なぜなら、ラーメン屋とか寿司屋だって、あれ公務員がやとったらどうなると思う。フグ屋とかフグ料理、フグ毒ばっかでえらいことですよ、そんなの。民間は、倒産する恐怖の中でね、みんな必死に生きてくのがええサービスを提供するんですよ。これ、価格競争やると、物がなくなるときは物が悪くなったりしますけど、今みたいな物が余るときは、価格競争して悪い物を提供したらほんで終わりますから、かえってよくなるんです、そのほうが。というのを、零細企業やってきました民間代表としまして。わしみみたいなのもおらなかんでしょ本当に、公務員の味方みたいなやつばっかおって。というふうに言っときます。
- ・4 人目の方が、2030 年何をしとるか、12 年先ですけど。わし若づくりだけど、70 ですけど。うちのおやじもおふくろもおやじの弟も 82 で八事行きましたので、だでそろそろ片足は突っ込んどるとこだろうなというふうに思います。若干元気だけどね、まあこういうのは遺伝しますんで、もうそう長ないですわ、これは。
- ・あとは、今言いましたように、税金を払うほうをもっと大事にする世の中ね。士農工商だがね、今はっきり言ってこんなの。だから、そういう世の中、議員とか何かでも市民並み給与でみんな頑張ると。昔はそうだったんだよ、日本の戦前は。そういう世の中のために多分戦い続けとると思います。半分棺桶に足突っ込んでも、ばかやろう言っと思ひます。この戦いをやめるつもりはありません、これは。それと、晩節は汚しませんので。そういうことです。ありがとうございます。心配していただいたわけじゃないけど。
- ・アンダー 39 ということで、高卒の皆さんやなんかに目も向けるって、これは当たり前のこと。さっき方言ったように、やっぱりね、この後に出てきますけど、日本は戦争に負けたというのが大きいですけど、明治維新のときからもそうで、儒教社会で、どっちかいうと身分社会なわけですよ、これ。偉い様が決めておまえら従えということでございますので、キャリアカウンセラーじゃないけど、やっぱ小学校のうちからやらな

かんですよ。それにふさわしい仕事ってやっぱりあるんだと、で社会側も受け入れなかなんですよ、それを体の不自由な人でも。

- ・この間公務員がごまかしとったというわけでしょ、体の不自由な人の採用。むっちゃくちゃですよ、これ本当に。こんなものは、悪いけど、保育園の話に戻るけど、教育ってできるの本当にこれ、こんな状況で。ほういうことでしょ。
- ・そんなことでございまして、小さいうちから、ポケモン GO もええけど、ポケモンガオーレとかいろいろ孫がやっとするけど、仕事というものがあって世の中には、あんたにふさわしい仕事ってやっぱりどういうことがあるかなとか、そういうことをねやっぱプロがやらないかん、プロが。そのかわり、養成もせなかなんで大変ですわ、これ。そういうことをやっていきたいと思ったりします。
- ・5人目の方、公教育の底上げ、小学校からと。イエナの負担、教師が大変だということで。イエナ教育そのものをやるわけじゃないですけど。問題は、教師が1万人おりますけど、名古屋に。この教師の皆さんからは一声もなかった、言っときますけど、これは。ほんで、残念ながら名古屋の若い子の自殺が多いです、やっぱり。ちょっと数は言えませんが、多いですよこれは。今年も何人か亡くなっちゃったということで、やっぱりスクールカウンセラーの問題もそうだけど、教育本体を。
- ・オランダのイエナ書いとる人は、今までの教育っていうのは画一斉教育と書いてます。ずら一と並べといて言うこと聞けというやつだけど、もうその時代ははるかにだめだと。だで、どうやってやるんだって、これが教科書になって。どうやってやるかいうと、書いてあるのによりますと、まず机を外すと、全部。どうなるんだと。何人かグループをつくって上級生が下級生を見たりして、体の不自由な子もみんな一緒にやるんです、これ。そのほうが成績がよくなったらしいですよ、これ。統計が、大阪の大空小学校というところ、有名な木村さんという校長さんが言っとられたけど。ということで、それに向かっていよいよ来年度から大挑戦をやりますから、一人一人の。画一斉教育から個別グループ教育みたいなもんですけど。
- ・学校の先生の負担ちゅうのは、その本に書いてあることは、かえって減るんだと。それと、ずっと見てかなかんから大変なようだけど、上級生やなんかと一緒にやるんで。1カ月なら1カ月の一応の目標はつくるらしいですよ、こんだけはやっぺこうねと、みんな。そのかわり、自分らでどうやってやるかは考えやあというやり方です。それに対して、待ったなしですね。これだけ若い子が自殺してはいかん、名古屋は本当にという状況ですので、断固としてやってくということで、学校の先生1万人に今アンケートが届いたりします。皆さん、そういうことに。まずやる気のある人がやらなかなんで。

【5人目】

- ・一声もなかったんですか。

【市長】

- ・あんた教員かね。

【5人目】

- ・教員じゃないです。全然教員じゃない。

【市長】

- ・教員の方にアンケートが行ってます。

【5 人目】

- ・教員から声はあんまりないんですか、反応は。

【市長】

- ・今まで聞いたことありませんね、残念ながら。それがやっぱりわしも極めて寂しいわね。やっぱ上がってこないかんわ、こうしようああしよう言って。課題があってもええけど。ということでございますので、請うご期待というか、日本で初めてですから、これは。小さい学校で、私立でやるとこはあるけど、公教育でこんだけやるのは日本で初めてです。一人一人の子どもさんがみんな立派になってってまうようによ。わしもさっきの 80 の話じゃないけど、まあすぐ死にますんで、後は子どもさんに「おい、立派になれよ」って、みんなそれぞれ。そういう世の中をつくってかないかんという挑戦が名古屋で始まるということでございます。
- ・6 人目の方、子どもの通学路、遠くに行くのが、近くへ行ける選択制にできんかと。これはね、今んところは選択制をやったところは意外とうまくいってないというふうに普通は言われてますけど、そんだけだけではないはずですので。

【6 人目】

- ・そろそろ考えなきゃいかんのじゃないですか。やっぱり学校、多いとこと少ないとこが出てきてますからね、それも考えていくということです。多いところは多い、いないところはいなくなっていっちゃう。6 年間も 10 キロも体にしょって通うのは大変ですよ。

【市長】

- ・それもありますけど、さっき方言いましたように、学校の中身が変わってきますんで、そうなってくると。私は、ああいう先生のとこへ行きたいというか、そういうふうになってくほうが本当はええですわね、これは。そこで、やっぱりほかの先生たちも、ああええなど、あそこものすごい人気あるじゃないかと、ほんであそこ行くと子どもがどえりゃあ元気になって、自殺するような子あれせんというようになってれば、それはすばらしいですね、これはということです。単純にわしも選択制はいかんとは思ってらんけど、ただ単純な選択制は案外うまくいかないというのは今んこの、普通よう言われとることです。
- ・ということで、福祉関係の。

【企画調整監】

- ・1 人目の方と 2 人目の方に、障害者の方の支援サービスについて、ご指摘をいただきました。

- ・ 詳細な資料は持ってないんですけども、障害の事業、それから障害者に関する予算を10年間で2倍ぐらいにふやしまして、これは河村市長になってからなんですけれども、相当障害者の方には力を入れてるという状況でございます。
- ・ ただ、ご指摘をいただきましたように、障害者の方もデイサービス、グループホーム、ショートステイ、足りないといったことについては私どもも把握しておりまして、できるだけ国庫から、国からお金を頂戴しながらそのニーズに対応するような施設をつくっていますが、追いつかないといったのが状況でございます。
- ・ ただ、次の計画に当たりまして、障害者の方々を、これ小学校でも大変ふえてるという実態も把握しておりますので、どうやって充実させていくかということは次の課題だというふうに重々認識しておりますので、少し検討を進めてまいりたいと思っております。
- ・ 障害者基幹相談支援センターといきいき支援センターの違いがあるじゃないかといったこともご指摘をいただきました。確かにそういうこともあろうかと思えます。介護保険のいきいき支援センターが先行して実施したといったことがありまして、障害者が後からということもありましたので。いきいき支援センターの中でも高齢者で障害者の方もみえますから、お互い連携をとりながら、いいところをやっぱり取り入れて、どこに行ってもご相談はできるといった体制をしいてまいりたいと思っておりますので、どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

【市長】

- ・ それから、ちょっと子どものことで言いますと、今年のスローガンというか目標は「一人の子どもも死なせない名古屋」。今年から。この間子ども応援会議いうのをやりまして、何月だったかな、半月ぐらい前、市長と教育委員会と話し合えるようになったんです、で相談して決めると、目標を。だから、すごいことですよ、一人の子どもも死なせない名古屋って。ものすごくやらないかんですわ、予防的に。だけど、それ挑戦してこうということです。
- ・ 学校から提案がなかったって、誰か聞いってまた文句言うとうとうしいもんでよ。30人学級とかねいろいろそのほかの提案はありますが、例えばこのイエナだとか。イエナばっかじゃないけど、モンテッソーリとかいろいろあるんだけど、そういう今までの教育の画一斉教育を、個人一人一人の教育のほうに変えてこうという提案はなかったということです。
- ・ まず、先生が手を挙げてもらって、問題はそこからですわ。教科書どうするんだと、時間割どうするんだと、学級はどうするんだと、ここから1つずつ詰めてかなかんですから、これ。そういうプロセスがありますけど。

【コーディネーター】

- ・ 市長、そろそろ次のテーマに行ってもよろしいでしょうか。

【市長】

- ・ 800万給料もらっとりますんで、しっかりやりますから。

【5 人目】

- ・お願いします。

【コーディネーター】

- ・一問一答はざっくりばらんでいい感じはあるんですけども、ほかの方の発言時間がなくなりますので、なるべくご発言いただいた後は、発言をお控えいただくようお願いいたします。
- ・それでは、都市像 3、都市像 4 に進ませていただきます。
- ・都市像 3「人が支え合い、災害に強く、安心・安全に暮らせるまち」ということで、ここは消防、救急、防災などがテーマになります。都市像 4「快適な都市環境と自然が調和したまち」、この 2 つのテーマについてご意見、ご質問ございましたら、ぜひ挙手をお願いいたします。
- ・あちらの方、お願いいたします。

【7 人目（東区）】

- ・先回の東区の時も参加させていただいたんですけど、はっきりしたお答えを頂戴できなかったのと、目の前でということがあったものですから今日伺いました。
- ・何かといいますと、ここの環境に優しく快適・便利と。多分皆さん思われるのは、これ自転車じゃないかなと思うんですね。ところがですね、とにかく今は自転車が逆行する、それから信号無視はする、それから歩道を走行する。失礼ですけど、悪の限りを尽くしているんですね。
- ・この間も、私の目の前で自転車と自転車がぶつかりまして、片方の自転車が外国人の方だったんですよ、片方の方は日本人だったと。これから外国人の方も非常にふえてくるということになってきますと、私、自転車で一番心配してるのは、道路交通法を当てはめなくちゃいけないのに、ルールってことでダブルスタンダードになってるんですね。ですから、これは特に外国人の方はわかんないと思うんですね、こんなこと。ルールという言葉と道路交通法ということですね。ですから、本当に道路交通法をきちっと自転車に対してやっていただきたいなと思います。
- ・もう 1 つ、いつも思うんですけど、駐車監視員の方、グリーンの服を着た方ですね。あの方たちが何と歩道の上を走ってるんです、自転車で。ご存じだと思いますけど、自転車で歩道の上を走れるのは 13 歳未満 70 歳以上、そしてなおかつ歩行者優先なんですね。それが、駐車監視員の方、もう関係なしに歩道を走ってるんですよ。
- ・この 2 点について、自転車とにかく道路交通法をお願いしたいということと、駐車監視員の方たち自身が法律を違反しているのでは全く意味がないのではないかと、この 2 点お願いいたします。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・あちらの方、手を挙げていらっしゃいましたので、お願いいたします。

- ・順番にご案内しますので、お待ちください。

【8 人目（北区）】

- ・今からもう 7 年前になりますが、2011 年に、味鋤・上飯田間に敬老パスを求める問題について住民の強い請願で市議会で決定していただきました。それ以来紆余曲折ありましたが、北区選出の全議員さんが努力していただいたり、また 16 年の敬老パスの IC 化以降、市の担当者の方皆さんの努力もあって、当初私たちが要望したのとは若干相違しますが、上飯田連絡線の上飯田駅から味鋤駅の区間について、敬老パスや福祉特別乗車券に事前に現金をチャージして乗車し、事前に利用を申請した人に対しては、後日指定した口座に 2 カ月ごとに運賃相当額を振り込むという方法で 10 月から実施するという説明会が 7 月から 8 月にかけて 5 カ所で行われました。いろいろ高齢者にとっては面倒な手続が必要ですが、私自身は、この問題について市長の最終決断に深く感謝いたします。住民の皆さんも喜んでおります。
- ・要望の過程で、私も住民代表で直接市長にお会いしたときに、河村市長が「わしも味鋤で仕事しとったでよ、味鋤の皆さんの気持ちはようわかるんでよ」というようなことを言われたことが忘れられません。今後もしろいろな市民要求に対して、敬老パスの問題でいろいろ起こっておりますが、誠実に答えていただくよう要望します。
- ・それから、水害の問題で。今東味鋤では、前の水害のときに八田川の堤防が崩れたもので、これから 5 年間、名古屋市道をつけ加えたり、八田川改修工事、これは県の責任だと思っておりますが行われていますが、ぜひああいう改革をやるときは、そこに住んでいた人たちが。わずかなあれで僕の友達もどうしても引っ越しをせないかんのと、やれやれ残ったというのとぎりぎりになっています。私も堤防のそばに住んでいるんですけど、何とかぎりぎりで助かったと言うとあれですが、そういうふうでやむなく移動していく人たちは本当に大変な犠牲を負っていただくわけですけども、そういう人たちに対する心からの感謝と経済的な面での援助とか、今後いろいろあると思っておりますけれど、僕らのところでは今それが、今は市道を広くしておるんですけど、とにかく境目は大変でしたので、そういう点に、県に対しても市長から、できればいろいろ地域への説明をしっかりとやるようお願いしてほしいということを要望しておきます。
- ・どうも失礼しました。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・前の方、手を挙げていらっしゃったと思います。
- ・あと、奥の方、一番最後にお当てしますのでちょっとお待ちください。

【9 人目（北区）】

- ・実は私の近くは全般的に整備がおくれている。市長さんの目は南から東のほうを向いておられるんじゃないか。もう少し庄内川から北の辺に目を向けていただかないといけないと思います。
- ・名古屋市に合併してからもう 60 年ぐらいになるんですけども、昔はあそこら辺に地下

鉄が通るんだとか城北線に駅ができるとかいろいろ話題があったんですが、いずれも皆立ち消えになっちゃってですね。

- ・今回の計画の中にも、見ますとゾーニングイメージというのがあったんですけども、今日のあれには出てないんですけども、80 ページくらいの本文のほうにありました。それを見ますと駅そばゾーンというのがありまして、北区ですと名鉄の味鋤駅のところに駅そばゾーンというのがありまして、あと、ずーっと飛んで多分城北線だと思いますけども、西区の比良に駅そばゾーンというのがあるんですよ。旧楠の真ん中の辺は全くなくて、交通の便も悪いし、その辺を長期計画の中でひとつ考えていただきたいというのが1つ。
- ・もう1つは、東味鋤のほうはもうちょっと上流になるんですけども、41号線に近いほうへ行きますとだんだん土地が下がっていくんですね。昔から水害の多いところで、地下水槽もつくってもらったんですけども、やはり相変わらず水害の心配があるということなので、その辺をやっぱり計画の中で考えていただきたいと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・一番最後、奥の方。申し訳ございません、手短にお願いできれば幸いです。お願いします。

【10人目（北区）】

- ・市営住宅の問題です。南荘ができて40年、42年たつんですけども、お風呂の折り戸の問題なんですけども、木造の扉でして、老朽化の関係で2枚扉に改修している。昭和59年度以降の市営住宅についても2枚扉で最初から設置されているんですけども、南荘は51年度以降でして、はざまに入っていて、アルミ製で立派なんですけれども、今40数年たっていると私たちも高齢化しまして、アルミの扉がすごく重くて、しかも扉が浴室のほうに入るので出入りがとても大変。足のかかとを皆さんよくけがしてるし。
- ・今一番大きな問題は、70、80の方。介護の人、ヘルパーさんにお手伝いしてもらおうと、椅子を置いてお風呂に入ると介護の人が中に入れなとか、家族の人が中を見ようと思っても、扉が浴槽のほうだから外から扉が開けれないんですね。そしてまた、扉のドアが壊れて閉じ込められて救急隊に壊してもらったとかそんなことで、ドアを開閉すると危ないのでドアを開けたままお風呂に入るということで、全体ではそういうところが約2万戸あるのかな、早急に2枚扉をお願いしたいということで、これ切実な要求ですので、善処してほしいと思います。
- ・もう1点ですけども、今はテレビで4K、8Kという問題がありますよね。とってもきれいに画面が4K、8Kで見れるということでテレビを買い換えたんですけども、4Kが映らなくて。チューナーとかいろいろ接続すればいいけれども、建物の建て方、方向、それから11階12階の高層建築ですので、ロの字の建物になっているのでほかの棟が受信がうまくできないということで、せっかく買ったテレビも見れないということで。やっぱりいろいろと電化製品もどんどん進化していくので、それに対応して市のほうも、

市営住宅の放送関係を早く見れるように対処して。例えば屋上に共同アンテナをつけるとかいうこともぜひお願いしたいと思います。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・一旦ここで区切らせていただきます。
- ・4名の方からいただきました。
- ・最初、7人目の方からは、自転車に関する、道交法をきちっと守る、そういった交通ルール、マナーの問題とか、駐車の監視員の方のお話も出ておりました。
- ・8人目の方は、敬老パスありがとうございましたというお話とともに、東味鉢の水害対策の問題をご指摘いただいております。
- ・9人目の方も、関連しまして、北部の整備のおくれ、特に駅そば以外の地域に対する整備についての話が、41号近くのお話も含めてあったかと思います。
- ・最後、10人目の方は、お住いの市営住宅に関する住宅設備の問題を中心にいただきました。
- ・市長、どうぞよろしく願いいたします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、7人目の方の自転車、悪の限りを尽くしという話で。やっぱり結構聞きますわね、これ。危ないって。ほんだで、これ一遍ちょっとよ、自転車。学生が多いんだろどうしても。じゃないかね。

【7人目】

- ・いや、違います、通勤者が多い。警察いわく、残念ながら公務員の方が多い。

【市長】

- ・けしからん。捕まえたってちょ、そういうのは一遍。どこの区役所勤めとるいって。
- ・わかりました。公務員が多いということも聞きましたんで、何とか、どうやってやったらええかちょっと考えますわ。これ、区長も考えてちょうよ、北区の職員。後でちょっと振りますで。
- ・駐車監視員さんが歩道を走るということだけど、わしもずっと自転車で走っていろいろやってきましたけど、歩道を走ってもええんでしょ、両方だけど。

【7人目】

- ・いや、だめですよ。さっきお話ししたみたいに、13歳未満70歳以上は歩道を歩行者優先で走ってもいいんですよ、あの方方は車道なんです。ですから、あの人たちは道路交通法違反なんです。

【市長】

- ・わしも今 70 だでこんでええけども、その前のやつ違反か、これ本当に、歩道走ると。原則的には、やっぱり軽車両だで車道を走ってくれというのは知ってましたけど。日本だと車道は危ないわな、これ。一遍ちょっとここんとは、全体の今の話の中でも整理してきちっとやるようにしますわ。
- ・8 人目の方で、上飯田連絡線も、ちょっとややこしいやり方だったけど、ほんでも喜んでもらっとるかなというふうには思います。
- ・敬老パスもっとふやしてくれっていう話は、問題はね、敬老パスは守山と南区は地下鉄がないもんで、これやっぱりね正直言って不公平なんですわ、これ。あんまり言いたないけど、これ。それと、年寄りばっかになりますんで、もっと JR だとか名鉄にも使えるようにしようという説があると。そうなってくると、例えば妊婦さんとか子連れのお母ちゃんとか、そういう人らはええのかというのが若干やっぱり感じますわね、これ。年寄りは大事にせなかんけど、わしも年寄りのうちですけど、まあちょっとやっぱりその違いは大きいかなとは思うんだわね。それはそれですけど。
- ・八田川の堤防いって、味鋤の東のところで北から流れとるやつ、あそこ一遍あふれたときに、春日井のほうがあふれましたわね、あれ。春日井のほうへ。西側のほうは、水は行かなんだじゃないか、あのとき。と思いますけど。そのときに、うちちょっと春日井にご縁がありますんで、いろんな説明会があったかいたら、なかったね、これ。なかったですわ。その点、名古屋は、守山の吉根であふれたときに直ちにやりましたから、地元の説明会。ぼろかすに言われましたけど、「あんたら何、私を殺す気かね」って、いやそんなこともないんだけど、いろんな問題点があったけど、やりましたけど。確かにあふれとりますんで、一遍そこんとか、また県のあれもちょっと聞いてよ、これは。その辺の水害対策もやりたいと思います。
- ・9 人目の方、庄内川から北の辺が見捨てられとるということだもんで。そうとも思わんけど、住んどらんとわからんで、ちょっと大区長、後でしゃべってちょ、あんだ。区長だもん、しゃべらないかんがね、ほんなもん。ほうだろ。
- ・41 号を北のほうへ行くと土地が低いということかね、あれず一っと。旧道の 41 号ね、バイパスのほうですか。あそこは若干浸かりましたね、浸かりました。ということで、これもほいじゃちょっとあんだのほうで。驚いっていかんがね、区長だで頼むで。

【コーディネーター】

- ・区長の権限を超えてる話もあるかもしれません。

【市長】

- ・いやいや、そんなもん、権限があろうがなかろうが、区長だで面倒見なかんですわ。あとどっかへつなぐとかね、それやらないかん。
- ・10 人目の方は、お住いの市営住宅が 40 年もたつとるもんで風呂の扉がいかんという話ですが、風呂の扉直すとかいうのは、誰が直すんだそもそも。住宅都市局がやるっていう、順番にやつとるのかね。ちょっと後でかわってちょ。
- ・4K と 8K いって立派なテレビ買やあたな、しかし、これ。わしも見とるときれいに見えそうだと買おうかなと思つとるけど、高いかどうか知らんけど。見えんではいかんわね、

本当に。そこら辺も、そういう時代になってきたから一遍。全域やるということになるかどうか知りませんが、やってもそうしれとるんじゃないかと思うけどな、これ。と思いますけど。これもここの企画調整監にしゃべってもらいます。

・ 区長、ちょっとしゃべってちょ。

【区長】

- ・ 自転車の関係でございますけども、確かにご指摘の自転車の乗る方のマナーという部分で大変危惧をされておるということで承りました。
- ・ 区役所といたしましても、交通安全の啓発というのは大切な仕事の1つでございますので。局でいうと大もとは市民経済局になりますけれども、こういった場でそういうお話もあったということも伝えながら、区役所としても今後の交通啓発の中で、自転車に乗るときのマナーについて考えていきたいと思っておりますので、ご理解をいただければと思います。

【市長】

- ・ 区役所の職員にビュービュー走るなって言わないかん。

【区長】

- ・ そういう職員がおったら、しっかり注意しときます。
- ・ 楠地区のお話ですけども……。

【7人目】

- ・ ちょっと待って。
- ・ さっきの駐車監視員の話がないですよ。歩道の上走ってますよってやつ、どうなのかってやつですよ。

【コーディネーター】

- ・ これ、今何かお答えいただける内容がありますか。

【市長】

- ・ ちょっとわからん。走ってかんのかね。道交法のことよう知つとる人おらん。
- ・ 今ちょっと調べとりますで。その間にちょっと。

【区長】

- ・ 9人目の方の楠地区の関係でございますけど、北区は、私区長で、支所があつてということで、支所の5学区というのは逆にすごく仲がよくてうらやましいぐらいではございますけども、以前に比べてあちらのほうも本当に人もふえて、子どもがふえとる地区もあるぐらいで、これからどんどん北区としても楠地区にも力を入れていかないといけないなと思っておりますので、ご理解ください。
- ・ あとは、もう1つ、水害。

【市長】

- ・41号、バイパスのほうの。

【9人目】

- ・楠5学区の話として。現状に、41号線に近いほうがだんだん下がって土地が低くなってるんですが。

【区長】

- ・基本、時間50ミリというのは、名古屋市全体の基準があります。東海豪雨とかその後の大水が出たところについては、今おっしゃってみえる地域はそちらに該当するわけですが、基本的にそれを超えて時間60ミリの対応を今させていただいておるという状況で。ただ、41号線の局部的なところについて、それが大丈夫かどうかというのはちょっと私もわかりかねますけども、そういった災害の経験を踏まえながら、これは土木になるんですかね、そちらで今一生懸命取り組んでるということでご理解いただけたらと思います。

【市長】

- ・取り組んどったら問題ない。これからどうするか、ちゃんと言わないかん。

【区長】

- ・東海豪雨とかそのときとは随分違うというふうには伺ってます。

【コーディネーター】

- ・先ほどの補足、何かございましたらお願いいたします。

【企画調整監】

- ・10人目の方から、市営住宅のことについてのお尋ねというかご質問をいただきました。
- ・資料が、手元にあるのが、市営住宅名古屋市全体で281ありまして、大体6万戸ぐらいを供給してるという状況でございます。年数が平均29年、30年ぐらいということで、ご指摘のように、だんだんだんだん老朽化が進んでるという状況がありますので、多分本庁を中心に順番に改修してる状況だと思います。
- ・ご指摘をいただいた市営住宅の名前も教えていただきましたので、一度持ち帰って確認させていただきたいということで、ご了解を賜りたいと思います。

【10人目】

- ・順番にやってるってことで聞いてるんですけども、非常にテンポが遅いので、もっと早くそれを。1年に何戸、数戸ということなので、かなりかかるので、私たち待てないので、早急に予算を組んでほしいということです。

【企画調整監】

- ・いろんなほうからそんなようなご要望をいただいとるの、私も承知しておりますので、スピードを上げるようにご指摘いただいたということについては、しっかり伝えさせていただきたいと思います。

【企画課長】

- ・7人目の方から先ほどいただいた道路交通法の関係で、すみません、私ども直接の所管じゃなくてあれだったんですけども。
- ・少し調べまして、道路交通法でいきますと、その63条の4に通行のルールのこと書いてあるようです。その内容でいきますと、基本的には、7人目の方のおっしゃるとおり、車道を通るのが原則というふうに定めがあります。ただ、原則的にそういうことで、次の場合は可能だという規定もございます。
- ・1つは、交通安全の関係で、警察当局ですけれども、自転車が通行可能だという道路標識で特定されている場所、あとは、これも7人目の方がおっしゃったとおり、13歳未満もしくは70歳以上、または障害者、そういった方が通る場合は構わないという。
- ・プラス、安全のためにやむを得ないという状況も規定がございます。具体的には路上駐車とか車両が多い場合は歩道を通らざるを得ないだろうという判断だと思いますけれども、そういった場合ですとか、自動車の交通量が多いと。あとは、車道自身が狭くて、それは危険だということだと思いますけれども、そういった場合については安全のために自転車は車道ではなくて歩道を通ることができるという、厳密に言えばそういった規定になっているということでございます。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・それでは、最後のテーマにまだたどり着いておりませんので、少し先に進めさせていただきます。
- ・最後、都市像5「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち」というテーマと、もう1つ、ここについては全体について何か改めてご意見、ご質問ございましたらお受けしようと思います。
- ・まずこちらの方、お願いいたします。

【11人目（北区）】

- ・先ほどの都市像3のところで発言したかったんですけど、南海トラフ地震のことで、災害が起きたときの、学校の体育館とかそういうところで避難したときの状況がどういうふうになるのかと。学校は今クーラーとかになってるんだけど、体育館に避難したときにそういう設備がないという状況が出てくると思うんで、避難、いつ起きるかわからないんで、体育館にエアコンなんかの設置をお願いしたいということ。
- ・先ほどあった市営住宅で、単身者の市営住宅が非常に少ないということで、申し込んでもなかなか当たらないということで、ぜひ単身者でも入れる市営住宅をたくさんつくってほしい。今あんまり市営住宅が、建設が少ないようですので、ぜひそういうこともお

願いたいと思います。よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・2点いただきました。ありがとうございます。
- ・こちらの方。

【12 人目（北区）】

- ・スポーツと文化についてですけれども、名古屋市内における、名古屋グランパスの新しいホームスタジアムについて、球技専用ですけれども。
- ・あと、Bリーグの今2軍にいる豊田通商ファイティングイーグルス名古屋の新しいホームリンクについてと、あと昇格への後押し。
- ・3つ目ですと、中日ドラゴンズの新しい屋外球場の建設とか推進とかをしてもらいたいです。
- ・4つ目ですけれども、名古屋が民間放送の第一声を送り出したというのは、存じ上げていらっしゃるかどうかはわかりませんが、もっと名古屋市としても、放送事業者と協力し合って民間放送の第一声の地名古屋をアピールしてほしいと思います。
- ・もう1つですけれども、CBC放送会館ってございますよね、名古屋市中区の新栄の広小路通沿いの。あそこが何か3年かけてリニューアルをするという計画がこのほど発表されましたけれども、名古屋市のホール不足解消に一役買うことができるのではないかと、いう点で質問させていただきました。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・後ろの方にマイクをお持ちください。

【13 人目（緑区）】

- ・ふだんこの近所で仕事しているものですから、たまたま緑区のタウンミーティングは仕事中で行けなく、こちらに参加させていただきました。
- ・河村市長には、いつもマスコットキャラクターの「みどりっち」がお世話になっています。かわいがっていただいて、ありがとうございます。
- ・自分は、子ども5人育てながら今サラリーマンをやっているんですが、先ほどもいろいろ話出ていました楠とか味鋤で子どもたちと一緒にバレーボールをやったりとか、南荘の盆踊りで子どもたちとよさこいを踊ったりとか、そういったことをしながら生きてきたんですが、
- ・今緑区にいますが、そのときの子どもたちが高校生になって、将来をどうしようかと考えています。そのときに、やっぱり子どもたちの発想の中でも名古屋飛ばしっていうのが出てしまうんですね。今ここに都市像5と書いてありますけども、ぜひまずは名古屋市、市長が先頭に立ってトップセールスしていただきたいです。何か産業を誘致していただく。例えば今話が出たスポーツ産業を誘致しながら、子どもたちがスポーツ

で輝けるような場所、もしくは障害者の方が生涯スポーツできるような大会を組むとか。自分はよさこいをやっているものですからあれですけども、小さい子どもやおじいちゃんおばあちゃんが一緒になってやれるスポーツとか産業をぜひ名古屋市に誘致していただきたいなと思います。

- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございます。
- ・時間的にもう1人ぐらいお当てできると思うんですが、いかがでしょうか。

【4人目】

- ・自転車について。

【コーディネーター】

- ・ちょっとお待ちくださいね。
- ・ほかにもしいらっしゃらなければご指名します。もうよろしいでしょうか。
- ・マイクをお持ちしますので、ちょっとお待ちください。

【4人目】

- ・自転車についても質問したかったんですが、別だったんではと思いましたし、後でも出てきたんで避けたんですが、ちょっと。
- ・一方に偏ってはいけないんで、私としての意見なんです。
- ・都心部をよく走ってますけど、正直よくないとは確かに理解するんですけど、特にいい自転車に乗っていると思うような男の人とか、全世代の女性とか高齢者、あと外国人もマナーが悪いなということを感じております。名古屋は非常に車が走りやすいようにつくられていますけど、車優先過ぎて逆に自転車が走りにくいし、対策も遅いと感じております。
- ・市長が就任されて初めてのころ、自転車について語る会が1回あったんですけど、それも参加させてもらってるんですけど、そこまで大きな会を開くまでもなくてもいいんですけど、年に1カ月ぐらい自転車月間みたいな、特化するような、名古屋は自転車シティみたいにしてみてはどうかと考えております。
- ・先ほどもおっしゃっていますが、高齢化社会とかグローバル化に向け、特に自動車免許を持っていない方はそういうマナーとか交通規則がわかっていないので逆に違反してしまっても気づいていない方が多いので、そういった部分をアピールしてほしいと思っておりますし、もちろん事故も心配なので、そういった形で名古屋として取り組んでほしいなという思いがあります。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・それでは、ここで一旦区切らせていただきまして。

- ・4名の方からいただきました。避難所の話、スポーツ振興、名古屋飛ばしをどう解消するか、最後、改めて自転車の話をいただきましたので、どうぞよろしくお願いいたします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・11人目の方は、避難したとき体育館にエアコンを入れろと。これはちょっと論点にはなっとなりますけど。まあだけどこれなかなか、ど広いとこだもんでどうするだという状況でございます。そこまでやらんとしてもええじゃないか言う人も多いですけどね、これ。
- ・だけど、今度ちょっとようなるのは、はよやれ言ってますけど、地震や何か来たときの耐震配管、上下水の。あれは実は学校の前までは100%来とるんです、あれ。ほんで、それを何と学校の中がつかないでなかったんですわ。どういうことかいうと、便所やなんかを外のどこへ仮設をつくってどうのこうのいうことをやってましたけど、あれ学校のほうにつながば全部使えるんですわ、これ。だで、便所、給食室、保健室、これも使えるようになりますでね。はよやろまい言っとるんです。これ全部やると、日本で名古屋だけですけど、これ。ものすごい便利ですよ、飯も食えるし、これ本当に。ということが1つありますけど、講堂のことはちょっと考えさせてちょ。体育館にクーラーですね。
- ・単身者市営住宅をぎょうさんつくれと。これは、どうだ。課題かね。ちょっとまた聞いてもらいますけど、市営住宅の具体的なこの計画はあんまりよう知らんもんだで、後でお願いします。
- ・12人目人目の方から、グランパスのホームスタンドをつくれと。

【12人目】

- ・スタジアムですね。名古屋市内における。

【市長】

- ・これは、どれくらい要望が強いんですわ。ストイコビッチとわし直接しゃべったことありますけど、ストイコビッチが、そう大きなやつじゃなくてもええと、だけど4万人ぐらい入れる。でも、結構でかいな、それ。まあちょっと小さくてもええ言っていましたけど、ものすごく大きなくてもええけど、やっぱ市内でみんな来て満員になるようなのをつくってくれということで。

【12人目】

- ・今シーズン、名古屋グランパスも40万人超えたという。

【市長】

- ・はいはいはい。でも、よかったね、この間残留になって、これ。わしも行っとなりましたけど、瞬間引き分けだったときはあかんか思って、みんなしーんしとったんだわ。ほうしたら何か1分ぐらいでスタンドの中からみんなわーわーわーわー言うから何が起こっ

た言ったら、ジュビロ磐田が負けたという話がありましたけど。

- ・これは私の話で全然聞いてくれせんでいかんけども、ええそこは、実は中日ビルと三越の間。あそこにあるバスターミナルが出てくんです、これ。あくんです、あそこぼこーんと。ほんで、道路まで潰さないかんけど、三越から中日ビルまで 110 メーターあるんです、あれ。サッカーの公式のやつでも 110 メーターありや十分。そのかわり、ゴールポストの裏はすぐビルになりますけど。これは世界に一個しかないで、やるならこのくらいでどうだ言ったら、グランパスの社長がおもしろいね言ってましたよ、そのスタンドは。すげえ圧力があるというぐらいのことやろまいとは言っとるんだけど、誰も聞いてくれんということで。そういう状況です。
- ・豊通のバスケットの、何とかドルフィンですか。

【12 人目】

- ・違います。ファイティングイーグルスのホームリンクですね。

【市長】

- ・アリーナ、どこでやっとするんです、あれ今。

【12 人目】

- ・枇杷島。

【市長】

- ・三菱電機は県の体育館だな。

【12 人目】

- ・そうですね。

【市長】

- ・これも今の話ですわ。今のバスターミナルのそこ出てきますんで。ただ、あそこも論議があって、そのまま芝生広場にしろ言う人たちもおる。で、わしは嫌だ言っとる。自然は大事だけど、やっぱ都心はめっちゃくちやおもしろしよまいと、人が集まれるように。自然は大事にせなかんけどね。そういうちゃっとめり張りをつけよまいと言っとって、あそこに河村さんのサッカースタジアムはなかなかよ支持されんでおもしろないけど、バスケットやバレーや、アリーナですね、いろんなスポーツのできる、つくろうというのは相当有力です。いろいろわーわー言ってみるといいかしらんと思いますけど。
- ・今、計画図公募してますけど、あれは臨時だということだけど、臨時だと言いながらそのままやってくと。要するに、名古屋市の役人からすれば、あの 100 メーター道路は前の都市計画、戦災復興事業のシンボルなんです、あれ。あれを変更するというのはどうしても、住宅都市局というのはエリートだ言われとりましてね、本当にエリートか言うんだ、こんなもん言ってみて。だで、なかなかそのそこはちょっと、楽しいもんつくるか、やっぱ自然重視でいくかというのはちょっと議論があるところです、これは。

- ・中日ドラゴンズのグラウンドを屋外にもう1個つくれと。

【12 人目】

- ・屋外球場ですね、いわゆるマツダスタジアムとか、今度北海道の日本ハムが北広島へ移転するという、話題にもなりましたし。あと、楽天の球場みたいに屋外球場をつくってほしい。

【市長】

- ・ドームでも天井があくやつにしろという。

【12 人目】

- ・はい。やっぱり屋外だと野球が見やすいという、感じのほうがいいなと思うんですよ。

【市長】

- ・気持ちええわね。承りました。
- ・民放ナンバーワンって、これ CBC ラジオですけど。

【12 人目】

- ・あと、FM Aichi ですね。FM もどうも名古屋のほうから電波流して。

【市長】

- ・あれも、FM は一番早い。まっと盛り上げなかんことは盛り上げなかんね、これはほんとに。
- ・テレビ見ても、東京の番組ばっかでおもしろないがね。吉田類の酒場放浪記も東京ばっかやっとする。名古屋でやるとみんな再放送だわ。ほんだでおもしろないな言って。だで、よっぽどの気持ちでやらなかんぞいってわしは言っとするんです。今んところは東京と大阪の真ん中でトヨタ自動車があってええんです、名古屋はおかげさまで。だけど、リニア新幹線が大阪へ直通したとき、このときは危ないですよ、名古屋飛ばしは。名古屋とまるかとまらんかどえりゃあ大きいですから。
- ・トヨタ自動車が絶対頑張ってくれると思うけど、この大競争時代、電気自動車の。これで万が一の変なことがあると、これ名古屋だっていかんですよ。産業がいかんようになると福祉が一遍にだめになりますね、いろいろ言っっても。だで、産業の力を落とさんようにどころか、世界一を突っ走らないかんです、この辺はと思っ तरीます。
- ・13 人目の方、5 人のお子さんがござるということで。今と同じようなことだけど、子どもたちの中の精神的な中でも名古屋飛ばしがあると、これあるでしょやっぱり。最も行きたくないまちナンバーワンという。住みええかわからんけど、やっぱ文化とか芸術とかね、ああいうのの魅力が残念ながらみんな空襲で燃えてまって、これ。名古屋城までコンクリートのままでええ言う人がおるぐらいだもんだで。ほうでしょ。
- ・コンサートなんかでも、世界的なコンサートなんかやれせんがね。この間ポール・マッカートニーがやったのどえらい珍しいけど。八代亜紀でもやれせんがね、全然。都会い

うのはやっぱりね楽しいという、文化的な要素ってどえらいでかいんですよ、実は住むのに、これ。それをわしは毎晩酒飲みながら考えとる、どうしたらええかいいうことでね。

- ・あんまり言うことややこしいけど、IR だって、嫌いな人おるかわかんけど、あれもギャンブル部分は3割ぐらいだ言ってました、業者に聞きましたら。あと7割はエンターテイメント。ほんで、例えばマライア・キャリーだとかその辺のところがコンサートやってもらえんかと、ダイアナ・ロスでも。この間聞いたら、何言っとんの河村さん、私たちがやっとなんすよって。というようなことで、やっぱ名古屋におって楽しいなと、食文化でもええんだけど、音楽が一番わかりやすいけど、そういうのは絶対必要だと思いますよ、私。そのためにはね、世界のトップが来ないかん、トップがやっぱりと思います。だけど、文化で飯食えへんでほんなのどっちでもええが言う人もおるけど、そういうもんでもないよ、本当に。魅力ってなくなると一遍にだめになりますからね、これ。
- ・自転車についての話がありました。今ここの偉い様と話しとったけど、一遍ちょっと県警との会議もありますし、ちゃんと出して一遍またやりますかということだけど、やるんだったらやっぱり車道を走れるようにせなかんですよ、やっぱね。車道を1個、桜通がああやってやっとなんすけど、誰も走っとれせんわな、あれいつも見ると。ほんだで、というより、名古屋はやっぱ車がむっちゃくちゃ便利だもんで、そもそもこれ。あんまりわしはべつかしやべつとってかんけど。都心の真ん中を、ヨーロッパなんかはね、夜中11時ぐらいNHKでも見ると、みんな酒飲んだりやっとなんすだわ、あれはみんな路地ですよ、あれ。だから、ヨーロッパってというのは都心は古臭いままなんですよ、これ。だけど、名古屋は全部ぶっ壊してまって、8メートル以下の道路をつくらないとか、ものすごい広い道になっちゃったから。車が便利過ぎて、自転車をやっても乗らないですね、あんまりこれが。
- ・名古屋で前、自転車をただで乗るいうのやっとなんすって、乗り捨てをやったんだけど、名古屋大学なんかが中心になってやりましたけど、ちょっと金取ったら誰も乗らんようになってしまった。一発で終わりということが現実ということでございますが、一遍ちょっと、そういうこと言っとなんすってかんで、相談しまして。
- ・どうしたらええかということだけど、車の便利さに勝って自転車でわざわざ来るかと。外国は都心部分に車が入れんのです、昔のままになっとるから、これ。だから自転車で行ったりとか、パーク・アンド・ライドで、外で乗って、LRT みたいで行っとなんすけどね、名古屋はちょっと違うと。だで、反対に日本で一番行きたくないまちナンバーワンになると、路地がないからというところが最大の課題ですわ。

【企画調整監】

- ・11人目の方から、単身高齢者の市営住宅のことについてお尋ねをいただきました。
- ・これから単身の高齢者はふえてまいりますし、所得の低い方もおみえになりますので、今市営住宅でも単身向けの市営住宅の募集戸数については拡大してるということでありますけども、やはり応募が多くてそれに追いついてかないといった状況で、現実にはそういうことでございます。
- ・これからも募集をふやしてまいりますけども、やっぱり市営住宅全体を考えますと、全て高齢者の単身市営住宅ばかりというわけにもいかないものですから、そのバランス

ということも重要なものですから、そのバランスをとりながら、方向といたしますと単身の高齢者の戸数をふやしていくといった政策を考えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

・以上です。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・それでは、予定の時間、終了の時間が近づいておりますので、一旦ここで質疑応答の時間を終了させていただきます。
- ・限られた時間の中で活発にさまざまな角度からご意見いただきまして、まことにありがとうございました。
- ・最後、改めまして、区長、市長から一言ずつコメントをいただこうと思います。区長、どうぞよろしくお願いいたします。

【区長】

- ・皆さん、どうもありがとうございました。
- ・総合計画に対するタウンミーティングということですが、いろいろ皆さんの話を聞いて、日ごろ区役所がお伺いすればいいようなお話もたくさんありましたので、なかなか区役所にそういう話がしにくいところもあるのかなということで、私、区長としては反省しておるところでございます。
- ・これからも、こういった機会だけではなくて、いろいろ地域の要望があるときに、また区役所にいろいろお話をいただくと大変ありがたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・ありがとうございました。

【市長】

- ・私からも。
- ・寒くなりましたで、体に気をつけてください。しかし、日本で一番税金が安くて、日本一福祉が発達しとるのは名古屋だと思いますよ、私は。誰も褒めてくれんけど、自分で言うよりしょうがないもんで。だけど、いろんなことをせっかくですからしゃべっていただい。
- ・財政危機ってのはうそですから、これは名古屋は。半分トヨタのおかげだけ。空襲で完全に焼けた名古屋のまちですけど、ものすごい経済力で、これは。税金上納率言いますけど、皆さんの払っとる税金の7割は実は使われてません、ここ名古屋で。7割は一旦東京へ上納しとる。上納率日本一と、だから皆さんが日本を支えとるということだと。ほんとですよ、これ。信じられんだろうけど。自分に金がないとは話はちょっと別なんです、これ。第2位は川崎の62か63%、ものすごい違いますから。そんなまちですので、ぜひええまちにして、あとはひとつみんなで楽しむというまちにしたいわね、名古屋はおもしれえぞいってというのが私の最後の思うところでございます。
- ・いずれにしましても、ようおいでいただきまして、ありがとうございます。サンキュー

ベリーマッチ。

【コーディネーター】

- ・ どうもありがとうございました。
- ・ 今回のこの場は、あくまでこれはまだ中間案ということでございます。今日もいろんな角度から課題をいただきました。引き続き皆さんにこの計画づくりに関心を持っていただいて、またこういった場がさまざまな形であらうかと思imasuので、またぜひ皆さんにはご参加いただきまして、この計画がよりよいものになるようにぜひご協力をいただければと思います。

(以上)